

資料4

平成29年度 施策評価（案）

生涯を通じた学習の振興	．．．．	1
情報化の推進・情報の適正管理	．．．．	5

生涯を通した学習の振興

主管部	市民協働環境部
関連部	教育子ども部

◆総合計画の施策内容

施策概要	生涯学習活動や文化芸術活動を通して、さまざまな分野を学んだり、鑑賞できる機会を創出したりするとともに、学んだ成果を広くまちづくりに活かす仕組みの構築や市民図書館を誰もが身近に感じることができるよう、充実を図り、市民一人ひとりの生きがいに繋げていきます。
施策区分	取組方針
学びや活動ができる場の提供	市民が自発的に学び、参加する機会を拡充するため、多様な媒体活用による情報受発信の強化や生涯学習の充実を図っていきます。 また、さまざまな活動の中で自ら気づき、学ぶ機会を促していきます。 さらに、市民学習ネットワーク(※)、市民活動団体、地域、大学等と連携して、学べる場の提供や学んだ成果を広くまちづくりに活かす活動の場を増やしていくとともに、学んだ市民と各種団体をつなぐ中間支援機能(※)の強化を図っていきます。
文化芸術活動の充実	「音楽があふれるまち」を基本として、宗像ユリックスを中心とする文化芸術活動の情報発信や収集、若手芸術家に活動の場を提供しながら、市民が文化芸術に触れる仕組みづくりを整備していきます。 併せて、宗像ユリックスに足を運ぶことが困難な市民に対しては、芸術家を派遣し、市内のあらゆる場所で芸術鑑賞ができる場を設けていきます。 また、市民による文化芸術活動を積極的に支援していきながら、医療、福祉や観光など異分野で波及させるための取組みを行っていきます。
市民に身近な図書館づくり	多様化する市民のニーズを把握しながら、年齢を問わず、市民の一生を本で支援するため、親子で本に親しめる絵本の充実やコミュニティ・センターでの本の貸出拡大など市民図書館サービスの充実を図っていきます。 また、市民図書館が生涯学習、読書支援、生活情報入手の拠点施設として、幅広く資料を収集することで、多様な読書ニーズにも対応していきます。 さらに、市内3大学と連携し、学生ボランティアによる図書館事業への参画や各種講座などを実施していきます。 加えて、図書館運営のあり方を調査研究し、効果的な運営に取り組んでいきます。

戦略的取組

協働	●市民活動団体、コミュニティ運営協議会、宗像ユリックス等と協働し、文化芸術活動の場づくりや学習機会の充実を図ります。 ●ボランティア、市民活動団体、コミュニティ運営協議会と協働で、小さなころから本に親しむ機会を創出します。
都市ブランド	●将来を担う子どもに宗像ユリックスやコミュニティ・センターなど身近な場所で音楽など本物の文化芸術にふれることができる機会を提供します。 ●子育て世代が何度も行きたくなるような図書館サービスを提供します。

◆総合戦略の関連取組

取組内容	4-3-② 市の魅力となる文化芸術の創出
------	----------------------

1. 事業費

◆普通会計

	H27	H28	H29	H30	H31
事業費	7億7,797万円	6億2,860万円	調整中		

2. 施策の成果指標

	指標名	指標説明	単位	実績						目標
				H26	H27	H28	H29	H30	H31	H31
1	市民学習ネットワーク講座受講者数	市民学習ネットワーク講座受講者数(延べ人数)	人	63,061	62,218	60,180	56,708			65,000
2	文化・芸術活動を鑑賞した市民の割合(聞く・見る)	市民アンケートで、鑑賞したことがあると回答した割合	%	63.9	69.1	65.1	53.9			40
3	総貸出冊数	図書館・コミセンでの貸出冊数	冊	599,498	596,929	591,529	583,761			630,000
4	講座・イベント等参加者数	市民図書館事業の参加者数	人	9,637	9,974	8,883	11,727			10,000
5	ルックルック講座数	ルックルック講座数(講座開催延べ数)	講座	140	150	170	146			180

3. 市民アンケートの結果(重要度・満足度)

年度	H26	H27	H28	H29	H30	H31
満足度 (全施策平均値)	3.15 (3.03)	3.12 (3.06)	3.17 (3.05)	3.20 (3.04)		
重要度 (全施策平均値)	3.59 (3.70)	3.62 (3.73)	3.68 (3.81)	3.67 (3.73)		

4. 平成29年度の主な施策目標の達成状況

施策目標	H29年度の取組	成果
学びや活動ができる場の提供のため、市民活動推進プランに基づき各種施策を推進し、市民学習ネットワーク講座受講者数やルックルック講座の開催講座数の増加を図る。	むなかた市民学習ネットワークでは受講者の多かった講座が終了となり、全体の受講者数が減少したが、平成30年度に向けて有志指導者を公募した。また、ルックルック講座は、新たな講座の登録を随時(見直し前:2年に1度)できるように見直しを行った。	むなかた市民学習ネットワークでは、13名を新指導者として認定し、受講者の増加に向けた準備を整えた。ルックルック講座については、見直しを行った実施要領に基づき、3件の講座を新たに登録した。
すべての市民が身近に文化芸術に触れる環境づくりを推進するため、宗像市文化芸術のまちづくり10年ビジョン(後期)に基づき、各重点プロジェクトを実行し、文化芸術鑑賞・体験・活動を行う市民の増加を図る。	宗像ユリックスの文化事業は183回開催し、入場者数は50,037人であった。そのうち、保育所・幼稚園、小・中学校、コミュニティ・センター、福祉施設などで行うアウトリーチ事業は85回実施し、参加数は9,769人であった。	市民アンケートの結果は、前年度を下回る結果となった。ただし、子どもの発達段階にあわせて事業を提供する「スマイルキッズプログラム」を継続実施しており、未来への投資という意味では一定の成果をあげた。
「宗像市読書のまちづくり推進計画」に沿って、適正な管理運営を行い、市民と協働で各種事業を展開する。	読書推進ボランティア団体や各種団体との協働事業、河東コミセンや大学との連携事業により、読書活動を推進した。	読書のまちづくり推進計画に沿った各種事業を市民と協働で実施することにより、講座・イベント等の参加者数が、目標値である10,000人に達した。

5. 残された課題と今後の方針

残された課題	H30年度の実績	今後の方針
市民学習ネットワークの有志指導者と受講者がともに減少傾向にある。	市民学習ネットワーク活動のPR強化を行う。	市民学習ネットワーク活動PRの継続。
・宗像ユリックスによる音楽分野でのアウトリーチ事業は継続実施してきたが、音楽以外の分野での取り組みが十分とは言えない。 ・「文化芸術の他分野活用」の取り組みのさらなる推進を図る必要がある。 ・文化芸術の人づくりとして、文化芸術のつくり手の活動を支援する必要がある。	・宗像ユリックスが子ども達のコミュニケーション能力や表現力の向上等を目的として、小学校を対象にコンテンポラリーダンスによるアウトリーチを実施する。 ・小学校の特別支援学級において、文化芸術のアウトリーチ事業を実施する。 ・新しい文化芸術の創出や芸術家のネットワーク化に向け、文化芸術関係者が集う「交流サロン」を開催する。	・音楽があふれるまちづくりを継続するとともに、それ以外の文化芸術分野での取り組みを行い、市民に文化芸術に触れる機会を提供。 ・障がい者、高齢者、子育てなど、文化芸術の他分野活用の推進。 ・文化芸術団体のデータベースの構築、ネットワーク形成の促進、コーディネーターの養成と活用などの取り組みを実施し、文化芸術のつくり手の活動を支援。
読書のまちづくり推進計画に沿った各種事業を市民と協働で実施することにより、市民の読書に対する関心を高めるとともに、市民図書館の貸出冊数を増やす。	えほんのへや(久原分室)開室10周年記念事業、宗像ユリックス図書館(中央館)開館30周年事業、図書館まつりを市民やボランティア団体と協働で実施する。	市民とのイベントの共催 ボランティア活動の場の提供

6. 施策目標に関連する主要事業の実績

事務事業名 (予算事業名)	事業の実績及び施策に対する成果				
生涯学習推進事業 (生涯学習推進費) コミュニティ協働推進課	【事業の実績】 ・市民活動推進プランに基づき、講座の充実や学習機会・場の確保、市民活動団体や地域コミュニティなどとともに市民参加のきっかけづくりを行った。 ・市職員や大学、市民活動団体などの専門的な知識や技術を活かしたルックルック講座、市民同士が教えあい学びあう相互学習である市民学習ネットワーク事業を実施するとともに、市民ニーズや社会的課題に対応する講座の開拓や新規指導者の定着などにより更なる充実を図った。 【施策に対する成果】 施策の取組方針にある、学べる場の提供や学んだ成果を広くまちづくりに活かす活動の場の増加に取り組んだ結果、新規の講座数は増加したが、大学の閉校や教員の異動により全体数は減少した。				
	平成28年度 決算額(円)	平成29年度 決算額(円)	対前年度決算 増減額(円) 増減率		平成29年度 当初予算額(円)
事業費	5,617,280	5,574,000	▲ 43,280	▲ 0.8%	5,700,000
事務事業名 (予算事業名)	事業の実績及び施策に対する成果				
市民文化芸術活動推進事業 (市民文化芸術活動推進事業費) 文化スポーツ課	【事業の実績】 ・「宗像市文化芸術まちづくり10年ビジョン」に定められた重点プロジェクトを実施し、文化芸術活動の推進を図った。ミアーレ音楽祭や小学4年生を対象にした九州管楽合奏団によるコンサートを鑑賞する小4芸術鑑賞事業、中村研一没50年美術館展等を開催した。 ・福岡女子大学と連携し、「障がい者とアート」をテーマに文化芸術活動の調査研究事業を実施した。 【施策に対する成果】 ミアーレ音楽祭や小4芸術鑑賞事業、美術館展等を開催することにより、市民が文化芸術を鑑賞する機会を提供することができた。文化芸術の力を使って地域の課題を解決する「文化芸術の他分野活用」の取り組みとして、障がい者の分野に着手し、次年度以降につなげることができた。				
	平成28年度 決算額(円)	平成29年度 決算額(円)	対前年度決算 増減額(円) 増減率		平成29年度 当初予算額(円)
事業費	15,983,999	15,863,064	▲ 120,935	▲ 0.8%	18,297,000

事務事業名 (予算事業名)	事業の実績及び施策に対する成果				
市民図書館事業 (市民図書館事業費) 図書課	【事業の実績】 ・「宗像市読書のまちづくり推進計画」に沿って、各種事業を実施した。 ・サンリブくりえいと宗像に設置した返却ポストの運用を開始して、10,000冊を超える回収冊数の実績があった。 ・図書館振興財団の助成金により中央館2階の情報視聴コーナーにインターネットに接続可能なパソコンを10台設置し、利用者のサービス向上を図った。また、同助成金により、調べ学習支援コーナーを整備した。 【施策に対する成果】 ・「宗像市読書のまちづくり推進計画」に沿った事業を実施することで、市民の読書活動の推進を図り、市民図書館の貸出数は減少したが、イベント参加者数は目標値に達した。 ・市民協働のイベントに実施により、参加者数の増加や市民一人ひとりの生きがいに繋がった。 ・図書館振興財団の助成金により、市民図書館中央館2階を整備し、情報収集の場として充実することができた。				
	平成28年度 決算額(円)	平成29年度 決算額(円)	対前年度決算 増減額(円)		平成29年度 当初予算額(円)
			増減率		
事業費	82,093,770	87,159,346	5,065,576	6.2%	93,100,000

7. 施策を構成する事務事業

事務事業名	所管名	主な指標名	単位	H28実績	H29実績
公民館支援事業	市民協働環境部 コミュニティ協働推進課	補助申請件数に対する実施率	%	100	100
生涯学習推進事業	市民協働環境部 コミュニティ協働推進課	ルックルック講座登録講座数	講座	158	155
陶芸施設管理運営事業	市民協働環境部 コミュニティ協働推進課	管理者との協議回数	回	12	12
市民文化芸術活動推進事業	市民協働環境部 文化スポーツ課	芸術祭等の入場者数	人	8,280	8,249
宗像ユリックス施設管理運営事業	市民協働環境部 文化スポーツ課	文化事業入場者数	人	53,024	50,037
市民図書館事業	教育子ども部 図書課	講座・イベント等参加者数	人	8,883	11,727

8. 総合戦略における重要業績評価指標(KPI)

	取組No.	指標名	単位	基準値 (年)	実績					目標
					H27	H28	H29	H30	H31	H31
1	4-3-②	文化芸術イベントにおける市民の参画者数	人/年	195 (H26)	230	214	247			300
2	4-3-②	文化サロン参加者数	人/年	—	840	656	827			800

情報化の推進・情報の適正管理

主管部	総務部
関連部	経営企画部

◆総合計画の施策内容

施策概要	行政や地域の中でICTを活用し、行政事務の効率化、市民の利便性の向上を図っていきます。 また、市が保有している情報は、開かれた行政経営のため、積極的に公開していきます。 一方で、市民の個人情報については、漏えい防止や保護に努めていきます。
施策区分	取組方針
情報化の推進	市民サービスの向上に向けて、新たな情報システム、ICTの導入の検討や電子申請(※)の範囲の拡大を行うことで、行政事務の効率化を図っていきます。既存の情報システムについては、更新時において、業務上の安定性、正確性、効率性、経済性などから導入の検討や評価、見直しを行っていきます。 また、国が検討を進めているビッグデータ(※)の活用に関し、情報収集をしながら、安全安心のまちづくりや地域振興を図るため、企業や大学等とも連携し、それらが保有する情報の活用や技術協力等について検討します。それらの検討にあたっては、情報資産の管理や情報技術の活用、情報分析など、広範で専門性の高い分野について企業や大学等との連携を図っていきます。
情報共有化の推進	市民などからの情報公開請求(※)に対しては、個人情報の保護に配慮しつつ、宗像市情報公開条例(※)に基づいて公開していきます。 また、市の現状を正確にとらえるため、統計調査等を実施し、調査結果については様々な媒体を通じて幅広く提供するとともに、市の保有するデータの活用しやすい形での提供を調査、検討していきます。
情報の適正管理	市民の個人情報については、適正な保護と管理に努めるとともに、そのデータについても、情報セキュリティポリシー(※)を適正に運用することによって、管理、保護していきます。 また、新たな情報システム、ICTの導入や、既存の情報システムの更新時においても、これらの情報管理について、個人情報への適切なアクセス制御の実施など、必要なセキュリティの強化を進めていきます。 「社会保障・税番号制度(※)」や交付される個人番号カード及び記録される個人情報などに対する理解を深めてもらうとともに、なりすましなどのトラブルの発生を防止するため、適正管理や紛失した際の早急な届け出の必要性について、広報紙やホームページで十分に周知していきます。 なお、職員についても個人情報の取り扱いや罰則等に関する職員研修を適時実施していきます。

戦略的取組

協働	●市民ニーズの調査、新たな情報技術の導入効果やビッグデータの活用等の検討について、市民、企業、大学等と協働して取り組みます。
都市ブランド	

◆総合戦略の関連取組

取組内容	関連取組なし
------	--------

1. 事業費

◆普通会計

	H27	H28	H29	H30	H31
事業費	3億7,117万円	2億9,194万円	調整中		

2. 施策の成果指標

	指標名	指標説明	単位	実績						目標
				H26	H27	H28	H29	H30	H31	H31
1	電子申請件数	図書貸出、eLTAX、施設予約、各種イベント、職員採用試験等の手続き数	件	90,365	98,796	133,370	111,050			85,000
2	電子申請サービス数	電子申請手続きを実施している事業数	件	5	8	11	5			7

3. 市民アンケートの結果(重要度・満足度)

年度	H26	H27	H28	H29	H30	H31
満足度 (全施策平均値)	2.97 (3.03)	2.99 (3.06)	2.92 (3.05)	2.95 (3.04)		
重要度 (全施策平均値)	3.55 (3.70)	3.55 (3.73)	3.65 (3.81)	3.63 (3.73)		

4. 平成29年度の主な施策目標の達成状況

施策目標	H29年度の実施	成果
情報システム導入及び更新に際して、導入コストだけでなく、運用及び次期更新時を含めたシステムの最適化に努める。	システム調達ガイドラインとH27・H28に行った情報資産調査の結果を活用し、情報システムの導入・更新計画から、導入後の保守・運用の決定作業を行った。	資産調査以降、システム調達の情報が集まりやすくなり、現ガイドラインに不足している情報等について収集できた。また、年号改正に関する費用の予算化においては、ベンダーと交渉し、費用の抑制を実現した。
各種申請手続きについて、市民サービス向上のため電子申請の活用拡大を図る。	電子申請サービスを新たに導入する分野について、検討を行った。	郷土文化課の事業で、新たに1件電子申請サービスを追加した。電子申請の総件数は111,050件と少なくなったが、これは集計方法の変更によるもので、実質横ばいである。
ICTの進展による情報機器やシステムの変化及びマイナンバー制度の導入に応じて、必要なセキュリティ対策を講じる。	・県セキュリティクラウドの導入を行った。 ・職員等に対してマイナンバーの取扱いを含むセキュリティ研修を行った。また、任意の部署に対して監査を行った。	・県セキュリティクラウドの導入により、インターネット接続における技術的なセキュリティは飛躍的に向上した。 ・所属長及び職員のセキュリティ事故に対する意識が向上した。
平成28年1月から利用を開始したマイナンバーの利用拡大により市民サービスの向上を図る。	・マイナンバーカードを利用したコンビニ交付サービスを開始した。 ・マイキープラットフォームを利用したサービス導入に関する体制づくりを行った。	・コンビニ交付サービスの開始後、証明書交付場所の増加等により、市民サービスが向上した。また、これを理由にマイナンバーカードの交付枚数が伸びており、カード普及の観点において、コンビニ交付サービス開始が効果的に働いた。
国から委託される各種統計調査について、遺漏なく実施するとともに、市が把握している統計データを広く提供する。	・各種統計調査については、工業統計、就業構造基本調査、住宅土地単位数設定を実施した。 ・統計データ提供については、市民アンケートの実施及び宗像市統計書の作成を行った。	・統計調査について、調査客体の把握や調査員確保に努め、スケジュール通りに実施した。 ・統計データの提供について、データを取りまとめ、ホームページ上で公表した。

5. 残された課題と今後の方針

残された課題	H30年度の実施	今後の方針
現行ガイドラインに不足している内容を補足等した、新たなシステム導入に関する(庁内の)ガイドラインが未整備である。	新たなシステム導入ガイドラインを整備する。	新たなシステム導入ガイドラインを整備し、庁内に内容の周知を行う。
マイナンバー関連サービス(子育てワンストップサービスやマイナポータルなど)の利用が開始できていない。	マイナンバー関連サービスに関する情報・動向を、適宜、庁内で共有する。	住民情報システム再構築事業に関する検討作業において、マイナンバー関連サービスについても検討を行う。

6. 施策目標に関連する主要事業の実績

事務事業名 (予算事業名)	事業の実績及び施策に対する成果				
地域情報化事業 (地域情報化事業費) 総務課	【事業の実績】 宗像市情報化推進会議等を運営し、第4次情報化計画及び宗像市情報システム調達(導入)ガイドラインにより情報システムの適正な管理、更新を行う。また、情報セキュリティを確保するため、セキュリティポリシーを運用し、電子申請の手続きを増やすなど市民サービスの向上を行う。 近年、高まっている情報セキュリティに対する安全性の確保のため、インターネット環境に関して県セキュリティクラウドを利用する方式に切り替える。 地域イントラネット(大島地区)及び拠点施設の関連機器・システムの運用管理を行う。 【施策に対する成果】 情報システム導入及び更新における各課職員のスキル向上に繋がるとともに、当課においては宗像市情報システム調達(導入)ガイドラインの見直し方針を確定できた。電子申請を導入した郷土文化課においては、世界遺産登録の影響で増加した観光客の対応における効率向上に繋がった。 インターネット環境を、県セキュリティクラウドを利用したものに変更したことにより、技術的なセキュリティは飛躍的に向上した。併せて「画面転送」「ファイルサニタイズ」などを導入したことにより、全庁的な業務の効率化を行った。				
	平成28年度 決算額(円)	平成29年度 決算額(円)	対前年度決算		平成29年度 当初予算額(円)
			増減額(円)	増減率	
事業費	43,774,076	61,092,815	17,318,739	39.6%	63,155,000
事務事業名 (予算事業名)	事業の実績及び施策に対する成果				
庁内ネットワーク管理運営事業 (庁内ネットワーク管理運営費) 総務課	【事業の実績】 庁内ネットワークやパソコンの管理運営を行う。 ネットワークの強靱化により業務効率が落ちた部分について、小型デスクトップPCを利用して環境の改善を行う。全国豊かな海づくり大会に向けてセキュリティ体制づくりと職員等に対するセキュリティ研修を実施する。 【施策に対する成果】 小型デスクトップPCを導入したことにより、業務効率の向上と省スペース化を実現した。セキュリティ研修の実施により、職員等のセキュリティに対する具体的な知識の習得及び意識の向上に繋がった。				
	平成28年度 決算額(円)	平成29年度 決算額(円)	対前年度決算		平成29年度 当初予算額(円)
			増減額(円)	増減率	
事業費	105,493,074	75,825,951	▲ 29,667,123	▲28.1%	81,324,000
事務事業名 (予算事業名)	事業の実績及び施策に対する成果				
個人番号制度情報化推進事業 (個人番号制度情報化推進事業費) 総務課	【事業の実績】 「社会保障・税番号制度」において、平成29年7月の国・他自治体との情報連携に向けてシステムの改修作業や保守等を行う。 【施策に対する成果】 平成29年7月から国・他自治体との情報連携を開始し、11月からは一般利用も開始した。これによりマイナンバーを利用した全国的な枠組みの中に組み込まれるとともに、全国レベルでの住民サービスを提供する体制を整えることができた。				
	平成28年度 決算額(円)	平成29年度 決算額(円)	対前年度決算		平成29年度 当初予算額(円)
			増減額(円)	増減率	
事業費	17,287,240	15,472,440	▲ 1,814,800	▲10.5%	4,295,000

7. 施策を構成する事務事業

事務事業名	所管名	主な指標名	単位	H28実績	H29実績
地域情報化事業	総務部 総務課	市民サービスに影響を及ぼした障害の発生件数	回	1	0
個人番号制度情報化推進事業	総務部 総務課	番号連携サーバなどの障害の発生件数	回	0	1
情報公開・個人情報保護事業	総務部 総務課	決定件数	件	57(情報公開) 15(個人情報開示)	69(情報公開) 5(個人情報開示)
電子計算事業	総務部 総務課	システム管理数	基	7	7
庁内ネットワーク管理運営事業	総務部 総務課	システム導入件数	件	4	2
指定統計調査事業	経営企画部 経営企画課	指定統計調査実施件数	件	1	2
統計一般事務	経営企画部 経営企画課	市統計書発行回数	回	1	1

8. 総合戦略における重要業績評価指標(KPI)

	取組No.	指標名	単位	基準値 (年)	実績					目標
					H27	H28	H29	H30	H31	H31
1										